

2020年3月2日

各位

株式会社 北海道銀行

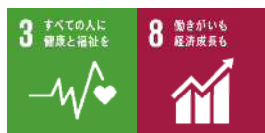
「健康経営優良法人 2020 大規模法人部門（ホワイト500）」の認定について

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、2020年3月2日に経済産業省より健康経営の顕彰制度「健康経営優良法人 2020 大規模法人部門（ホワイト500）」の認定を受けましたのでお知らせいたします。当行は、3年連続の認定となります。

「健康経営優良法人」とは、「日本再興戦略会議 2016」に基づき経済産業省によって創設した認定制度であり、運営機関である日本健康会議と共同で、優良な健康経営を実践している法人を認定・公表するためにスタートしたものです。優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することによって、従業員や求職者、関係企業などから「職員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境の整備を目的としています。

当行では、2017年12月4日付で「健康経営宣言」を制定し、頭取を健康管理責任者として、職員の健康保持・増進に繋げる諸施策に取り組んでおります。今後も引き続き、企業の持続的な成長の実現には職員の心身の健康が不可欠であるとの見地に立ち、健康保険組合と連携して、職員一人ひとりが自らの能力を最大限に発揮できる職場環境を整備し、組織全体の更なる活性化の実現を目指してまいります。

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行 人事部 島田・小野寺 011-231-3022
広報CSR室 小山・西東 011-233-1005

【健康経営宣言の内容（2017年12月4日制定）】

～ 健康経営宣言 ～

北海道銀行は、職員の心身の健康保持・増進が企業活力の維持・発展のためには欠かせないものと考え、銀行・健康保険組合そして職員が一体となって健康づくりを推進します。また、健全な金融機能等の提供により、活気あふれる地域づくりにも貢献してまいります。